

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	天龍ネットワーク in 関東事業
事業主体 (連絡先)	天龍村 (地域振興課 移住定住推進係 電話：0260-32-1023)
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	417,801円 (うち支援金：334,000円)

事業内容

○東京都内レンタルスペースにて移住交流イベントを開催した

実施日：①9月29日(土) ②1月26日(土)

実施場所：RYOZAN PARK 巣鴨 (東京都豊島区)

実施内容：村の紹介、移住施策の紹介、村PRのお願い、村の暮らし振りの紹介、移住者による体験談、村に関するクイズ大会、懇親会、移住相談個別ブースの開設、地域おこし協力隊相談、特産品展示、村の味覚体験(ていぎなすをはじめ村特産品を使った料理の試食、餅つき、お年取りの汁、漬物などの保存食文化)



【9/29 参加者集合写真】

【目標・ねらい】

- ①天龍村の認知度向上
- ②移住・交流・関係人口の増加
- ③
- ④

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

事業を通じ、SNS等でしか天龍村を知らなかった方が来場され、2回のイベントでのべ62名(目標50名)の方に参加いただき、実際に村民スタッフと交流を持つことができた。さらに、数名は実際に村に来ていただき、友人等にPRしていただくなど新たな関係人口の構築につながった。また、村体験ミニツアーなど村内での取り組みと連動させ、来村しやすい環境を整備した結果、ツアーの一環で実施した霜月神楽期間の送迎事業は39名の方にご利用いただけた。継続した取り組みを行うことで、都市部と天龍村のつながりをより幅広く、かつ密にできるきっかけとなった。

※自己評価【 B 】

【理由】

参加者が目標を上回り、天龍村の認知度向上や関係人口の構築につながった。また、直接来村される方も増えつつあるため、引き続き都市部とのつながりを模索したい。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

村を知る→訪れる→住むというステップの中で、参加者が村を知ることにより、実際に村を訪れた方がいらっしゃいました。訪れることで興味が深まり、再訪を希望される方もいらっしゃいました。村に行ってみたくとも、特に女性は一人で出向くことに対しハードルがあると感じました。このイベントをキッカケに村体験ミニツアーを企画し、これまで4回、19年夏までにさらに3回実施する予定です。こうしたやり取りを通じて、個別に訪れる方や問い合わせも少しずつ増加しており、継続した取り組みによって将来の成果につながるのではないかと思います。こうした取り組みにより地域の伝統芸能や地域活動に協力していただける都市部の人材を確保し、都市部とかかわりを持つことで地域課題の解決や、地域の持続可能性を探っていくことを今後のテーマとして、次年度以降も取り組みを継続していきたいと考えます。